

令和7年9月8日

没後60年 池田勇人の知られざる人間力に学ぶ

1 概要

本年は池田勇人元内閣総理大臣の御逝去から、60年の節目の年にあたります。この機会に、池田勇人元内閣総理大臣のこれまでの功績だけではなく、知られざる人間力について、エピソードを交え、様々な視点から学びます。

2 開催日時

令和7年9月21日(日)午後1時から午後3時まで

3 会場

市役所1階多目的ホール(竹原市中央五丁目6番28号)

4 主催

竹原市・竹原市教育委員会

5 内容

- (1) 竹原市立吉名学園生徒による池田勇人に関する発表
- (2) 小説「所得倍増の男」の著者、松平節氏による講演
- (3) 池田勇人にゆかりのある、松平節氏、鈴木哲夫氏、近藤勇樹氏によるパネルディスカッション

6 募集人員

120人(先着順・募集中)／参加費 無料

問い合わせ

竹原市教育委員会 文化生涯学習課 生涯学習係 担当：中西

TEL0846-22-2328 FAX0846-22-8460

没後60年

池田勇人の 知られざる 人間力に学ぶ



本市出身の池田勇人元内閣総理大臣の
これまでの功績だけではなく、
知られざる人間力について
エピソードを交え、様々な視点から語ります



令和7年

日時 **9月21日(日)** 13時から15時

場所 **市役所 1階多目的ホール**

定員 **120人**
(先着順)

内
容

- ①吉名学園生徒による池田勇人に関する発表
- ②小説「所得倍増の男」の著者、松平節氏による講演
- ③池田勇人にゆかりのある、松平節氏、鈴木哲夫氏、近藤勇樹氏による
パネルディスカッション

多目的ホール前のロビー等で、動画上映と展示を行います。

- 池田勇人の肖像画をはじめ、身の回りの品や交流のあった画家からの書状を展示。
- 没後60年記念「池田総理夫妻・人間力」動画シリーズの放映。

(制作：タネット 協賛：池田家・㈱HILOHAS)

主催：竹原市 / 竹原市教育委員会

連絡先：竹原市教育委員会文化生涯学習課（竹原市役所5階）
竹原市中央五丁目6番28号 電話 0846-22-2328

駐車場：市役所駐車場が満車の場合、市役所第2駐車場及び旧市役所駐車場をご利用ください。

申込方法：事前の申込が必要です。詳しくは裏面を御覧ください。



池田勇人元内閣総理大臣 (1899~1965)

豊田郡吉名村(現在の竹原市吉名町)出身の政治家で、大蔵省官僚として財政運営に携わった後、1949年に衆議院議員に初当選し、大蔵大臣・通産大臣などを歴任。1960年に第58代内閣総理大臣に就任し、「所得倍増計画」を掲げて高度経済成長と社会福祉の充実を推進しました。

このような池田勇人の公的な活躍の背後には、静かに支え続けた家族の存在がありました。池田氏の妻・池田清枝(みつえ)さんは、賀茂郡荏野村(現在の竹原市西野町)出身で、夫の政治活動を支え続け、池田家の支柱ともいえる存在でした。池田勇人の死後も、89歳まで池田勇人の信念を継承し続けました。

申込方法

事前に申込が必要です。次のいずれかの方法で申し込んでください。

- ①竹原市教育委員会文化生涯学習課備え付け申込用紙で申込
 - ②電話 (0846-22-2328) による申込
 - ③電子メール (bunka@city.takehara.lg.jp) による申込
- ①~③の申込の際に、お名前、ご住所、電話番号を確認させていただきます。

注意事項

行事の様子を写真等で撮影し、竹原市の広報、SNS等で使用しますので、ご了承ください。

申込締切

募集人数に達し次第締め切ります。※詳しくは、市ホームページを参照。

吉名学園生徒による発表

池田勇人について学習した内容を、劇「池田勇人物語」の映像を組み合わせて発表します。

講演



松平 節 (まつだいら みさを)氏 略歴

小説「所得倍増の男」(朝日出版社)著者。東京生まれ。学習院大学卒業。ニューヨーク市立大学大学院(CCNY)芸術学部修士修了。勤めながら青山シナリオ・センターに通う。3人の育児とともに、文筆業、コピーライティングを行う。池田勇人役後60年記念「池田総理夫妻・人間力」動画シリーズでは脚本を担当。

関係者によるパネルディスカッション



鈴木 哲夫氏 略歴

フリージャーナリスト

福岡県生まれ。早稲田大学法学部卒業。テレビ西日本報道部、フジテレビ報道センター政治部、日本BS放送報道局長など歴任。『報道ライブインサイド OUT 鈴木哲夫の永田町ショートタイム』(BS11)、著書「シン・防災論」など。生活・市民の目線を大切に日頃発信を心がけている。



近藤 勇樹氏 略歴

近藤商事株式会社代表取締役社長
池田勇人の初孫にあたる

東京都生まれ。慶應義塾大学商学部卒業。日本ゴルフ協会理事・関東ゴルフ協会常務理事。慶應体育会テニス(テニス)部の文武両道の精神を大切に後輩の育成にも尽力。人と人をつなぐ活動を行っている。鈴木哲夫氏とは、早慶テニス部で同期。